

■ 平成22年度 離島地区 町政懇談会 意見交換の主な内容

意見・質問・要望・提案の要旨	町からの回答・意見の要旨 (※後日の回答及び対応を追記しています)
天 売 地 区	
<p>【豪雨に係る災害対応について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月の豪雨で海の宇宙館の裏の道路崩落した。観光のまつ盛りの時期、各方面の方に努力いただきマイナス面は最小限で被害は防げたが、今後もこういうことがないとは言えない。一周道路の逃げ道に迂回路があればいい。 今回はお寺のところを使ったが、観光客には大変不便。 富磯の教員住宅に入るところ、砂利が水で流れ下の道路ふちに溜まっている。なんとかしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回の災害でいろいろな問題点がでてきてるので、対応は考えなくてはならない。 観光の問題でもあるし道路の維持管理、設置ということもある。また、国や道とも協議しなければならないこともある。一度整理して総合的に検討しなくてはならない。 <p>※現地確認後、8月30日対応を完了した。</p>
<p>【墓地の整備について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 墓の清掃するのに水がない。車のない老人、歩いていくので、貯水槽かなかにか設置してもらえばいい。 飲み水ではないが、水がきたなくならないような管理や工夫も必要。 墓地のところ、雨が降ると水が溜まりプールのようにになる。長靴をはいていかないと大変なくらい。町にばかり負担求められないが、どうにかしたい。 かなり以前も問題になり、山側に溝を作つてかなり改善されたが、今年の大雨では対応しきれなかった。 乾いたとき見ても意味ないので、雨が降ったときに見てほしい。右側の通路が一番ひどい。 	<ul style="list-style-type: none"> 公営墓地であり、基本的には対応考えなくてはならない。 最低限、お盆の時期だけでも、なにか簡易的なものになるであろうが、対応を検討する。 現地に行き、その掘ったところをみて確認する。 雨の時でも、支所に連絡をとり見てもらうことにもする。については対応検討する。
<ul style="list-style-type: none"> 避難場所について、立て看板を立てるわけにいかないか。 島民にだけでなく、観光客にも知らせることが必要。観光地なのだから、観光客がいつでも目にして万が一の時は避難所に入れる状況が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校入り口と、愛鳥の碑のところには、避難場所の看板は立っているが、今後検討ていきたい。
<ul style="list-style-type: none"> 駅から組合の前あたりにかけて非常に暗い。街灯を3灯くらいつけてもらわればと思う。 夏の期間プレジャーボートとかがあるし、秋には釣りの人も増える。事故防止のためにも必要だし、万が一、海難事故などがあった場合に暗くて作業性が悪い。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度、組合前に1基設置することになっている。今発注しているところ。残りの希望数については、設置した効果を把握し今後検討する。
<ul style="list-style-type: none"> 萌州建設の生コンのプラントが島からなくなり、今後生コンを使用するとき、工法的にも、金額的にも難しくなってくる。生コンを使用する時、高額になるとすれば、町からの補助を検討いただきたい。 生コン車を島に運ぼうとしても焼尻はなんとか1時間で来るのいいが、天売までは時間かかるってだめらしい。なので、高額になる場合の補助を検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後検討ていきたい。
<ul style="list-style-type: none"> インターネットが光になるので利用促進という話だが、興味のある人、知りたい人潜在的にけつこういる。島内の教員などもいるので講師など依頼するなどして講習会を検討してほしい。 インターネットは、講習会もいいが、支所や駅に1台おいて、無料で使えるようにすれば、実際に使ってみることができるし、アピールになる。 そういうやりかたもあるとNTTに伝えてはどうか。観光シーズンには観光客が観光情報を調べるのにもいい。 	<ul style="list-style-type: none"> NTTでは天売でインターネットを使いたい希望のある人の調査をしており、その方たちへ更なる説明に来る予定です。希望のない人へも全戸回りたいと言っているので、9月以降NTTで説明とPRの機会がある。 その上で、更に講習会の希望があれば、対応してくれるかもしれないし、9月以降の状況を見て判断したい。 島民の要望としてNTTに伝える。

<p>【ごみについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資源ごみについて、封筒だとか紙類など今は一般ゴミで出しているが、「その他のごみ」で出せないか。都会などではやっている ごみについて、夏だけ島にいる人が、分別の仕方わからないことがあるので、支所からちゃんと知らせてほしい。 石油タンクの大きいのは収集していないが、みんな困っている。個人で買ってつけたら、業者は古いの引き取ってくれない。結局は捨てている。どうすればいいのか。 粗大ゴミについて、ガスレンジとともに、破碎ゴミの袋に入れば破碎ゴミで出せるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・雑紙類は確かに資源になる。ゴミ処理は、苦前、初山別と3町村で統一した取り組みでやっている。2度ほど協議しているが、難しい。 ・新たに分別を増やすと、収集日、収集体制、委託料の問題がある。人、物、費用の面で難しく、やる価値はあると思うが、検討させていただきたいので、もう少し待っていただきたい。 ・支所に寄る機会があれば、分別の手引きとカレンダーを渡して説明しているが、100パーセントとは限らない。 ・水道の開栓のときに渡すことで、周知が行き届くように対応したい。 ・現状では、収集できるものとできないものがあるので、ご理解いただきたい。市街地の石油機器取扱業者で有料で引き取りしてくれるの、詳細については、各自業者に問合せ願いたい。 ・粗大ゴミとして別表に表示しているものは、あくまで粗大ゴミとしていただきた。条例でも料金設定決められていることなので、従っていただきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ネコ対策。対応できる条例など検討していただければ ・取り締まるのもいいが、住民がエサをやって増やして、それで、捨てている。住民自身が根本的に気をつけなくてはならない。行政ではなく住民がもう少し徹底しないといけない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな法令のからみもあり難しい面もある。最新の情報も聞きながら勉強させていただきたい。 ・具体的な条例の話にはなっていないが、これから検討し対策を考えていきたい ・飼い主のモラルについては行政としても指導していくかなくてはならない。 ・天売の自然を親しむ会など新しい組織もできたので有効な手段を協議していただきたい。チラシなども有効とも思われる所以検討したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年、高齢者支援センターのトイレの要望したが、その後どうなったか ・年々年をとるので、是非検討してほしい。15人くらいの利用あって、帰りには間に合わない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ、解決策はできていない。増設するにも難しく、できるできない含めて検討するので、もう少し待ってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・天売研修センターの改築で解決できる。すぐにというわけではなく、今後計画の中に盛込んでいただきたい。歯科診療の場所もとり、トイレも増設すれば解決する。近い将来に向け是非検討いただきたい。 ・この建物は利用価値すごくあると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・抜本的な解決策にはなるとは思うが、今、ハードなものに手をつけるのは難しい。まずは、今要望のあることが不可能かどうかを検討する。今あるものをどこまで直して使えるのかに取組んでいかなくてはならない。 ・今すぐということかどうかは別問題としても、今後については考えていかなくてはならない。
<ul style="list-style-type: none"> ・教職員住宅について H12年に建って以来建っていない。 ・来年度教員が増える予定だが、教育委員会では入居できるとは言うが、できれば、公営住宅と併用できるかたちでも考えていただきたい。 ・教育委員会には話しているが行政にもお願ひしたい。 ・公営住宅に、ユニットバス入れてもらってよくなつた。あとついでないところもあるが、そういうところに来年ユニットバスいれてもらって、そこを教員住宅に使つたりして、今後の動き考え、調整してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会に話しているのであれば、どういう対策が一番いいのか今後考えていくことになる。総合的に検討したい。 ・現在、天売地区には共同住宅を含め24棟30人が入居可能であり、毎年度、配置教職員数が増減する中、家族構成等を考慮のうえ、学校が中心となった調整により入居されている状況です。 ・空いている公営住宅への入居などを所管課と調整し、ある程度柔軟に対応したい。 ・ただし、あくまでも教員住宅入居を第一と考え、事情に配慮した公営住宅への入居に際しては、公営住宅の設置目的を踏まえ、住民の入居希望発生に備えた入居期間の限定など、入居条件を付する場合があることを了知願いたい。

焼尻地区	
・白浜海水浴場 大雨で2箇所崩れている。観光シーズンまでに直してほしい。	・現地を確認して検討する。
<p>【道路の維持管理について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小田旅館の前から支所までの間の道路、草刈もなにもしていない。小納さんの池のところも草がひどい。維持管理をきちんとしてほしい。 ・寺坂さんの池のとこ、8月の豪雨のとき、池が決壊するといって道路に流したというが、今後、また雨が降ったらどうするつもりか。以前マスがついていたはずだが、それもなくなった。道路のふちに土嚢つんで、今もそのままだ。災害の後、なにかやってもいいのではないか? ・水が流れている時に役場の誰かが来て見るべきではなかったのか。 ・町道は除雪も行き届いていない。支所への坂道は上るも下がるも危険。診療所へ行く途中でもある。救急搬送の時も危険。 ・夏冬合わせ、今回の災害時含め、今後の町道の見通し、復旧の見通しを説明してほしい。 ・今後、現状を把握して対応すると言うと、対応もしないうちに来年の話になるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町道については、市街地もそうだが、財政難の問題もありなかなか管理が行き届いていないところがあるのが実情。来年度なんとか考えていきたい。 ・災害対応については、今後、どういう対応していくべきかを考えていきたいのでもう少し時間をいただきたい。 <p>※町道の管理について</p> <ol style="list-style-type: none"> ①草刈は必要に応じて行っている。 ②側溝の清掃は、来年度以降において予算の範囲内で対応する。 ③冬期間の道路維持については、支所からの依頼により塩カルをまいて対処しており、今後も同様に考えている。③-2除雪については委託業者との連携を図り、生活道路の維持確保に努めたい。 ④雨水に対する災害対策については、島の地形的な問題や道道を管理している北海道とも協議が必要であることから、非常に大きい問題ですが、関係機関と協議し、今年度で可能なものは行って行く予定です。今年度の対応が困難なものは来年度に向けて検討します。
・内港に上の道路の水が溢れて流れ、岸壁に土砂が少し残っている。まだそのままあるので撤去してほしい。	※8月30日撤去済み
・水道の貯水ダムのくずれた方はいつ修復するのか。	※9月2日修復済
<ul style="list-style-type: none"> ・救急搬送に使うヘリポート。 ・組合の横の広場、道警のヘリも、ドクターへリも、防災ヘリも使う指定されているはずだが、外灯が支障になっている。外す見通しは? ・風向きなどの関係から、特に冬場の使用が期待される。雪が降る前にやってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・港のところは、ドクターへリだけに対し、街灯があっても支障がないと許可が出ている。ドクターへリ以外は使用できない。救急ヘリポートは西浦が指定されている。 ・街灯が支障であることは聞いているが、北海道開発局所有であるため町の判断で撤去することはできない。開発局は撤去ではなく移設の意向であるため、協議し、調整が整った上で移設したい。
【観光関係について】	
・焼尻港さわやかトイレ ブレーカーが頻繁に落ちて困る。	・ブレーカー落ちない工夫を業者と対応していく
<ul style="list-style-type: none"> ・山の道路、車が進入禁止になっている。排ガスと道路が壊れるということで止めていると思うが、ひどい状態。 ・車が通ることによって草も生えなくなるし道の環境が保たれるのでは。観光客は「ケモノ道みたいだし、蚊はうようよいるしひどいとこだね」と言う。いつかの時期に開通させること考えないか? 	<ul style="list-style-type: none"> ・焼尻は国定公園に指定されており、動植物の保護や生態系の確保が定められている保護区です。保護区内はできるだけ自然を守ることで現在に至っています。 ・山の道は、遊歩道として、車を通さないということで、きちんと管理していきます。

<ul style="list-style-type: none"> 支所からパークゴルフ場に行くところ、何年も前に入り口の一部を舗装にして、それっきり、どうなっている？ キャンプ場のところからオンコの荘に行くところもそうだ。途中までやって終わっている。 <p>・本来あそこは遊歩道だった。ハイヤーの人たちがどうしても上がりたいというので、多少車が上がる程度にアスファルトでかため車を通した。</p> <p>・そしたら、上がる車が増えた。中途半端なのは、その時その時の予算のある範囲で、天ぷら舗装かけただけだから。</p>	<ul style="list-style-type: none"> また、舗装が途中で終わっているとの指摘の場所も必要な範囲内での舗装対応となっていることをご理解いただきたい。 人と自然が共存できる道を考えながら、島全体の交通網がどうあるべきか観光協会とも協議をしながら検討していきたい。
<ul style="list-style-type: none"> 昔、大きな看板あった。看板くらい設置できないのか。 1枚1メートル四方くらいで1枚に1文字書いた大きな看板、港近くの三叉路にあった。 <p>・検討すると言うが、返答できるのか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> 町政懇談会は、その場でやるやらないを決める場ではなく意見交換の場です。必要、必要でないの判断含めて、観光協会と今後、協議検討していきます。 <p>・結果は観光協会へ返答することになる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 鷹ノ巣展望台を、島全体が見えるようにもう少し高くしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 道に申請したが、許可が下りなかった。展望台を別なところにつくることも検討もされているが、いい場所がなかった経緯がある。 国定公園であり許可が必要となる。
<ul style="list-style-type: none"> 高松の宮お手植えの松の木枠、崩れている。せつかくあるのだから、直してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 松の生育状況の問題もあり、保存するかどうかも含め検討する。
<ul style="list-style-type: none"> 港の岸壁に描いてある絵が、汚くなっている。 本当は観光協会できれいにするべきだが、高齢化しているし、学校の生徒も少ない。どこかの大学生でもやってもらえるのなら、費用を出してもいいから、協力してくれる団体をつのってもらえないか。 今のあの絵を生かしたかたちで、残したほうがいいのではと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 学生など、ボランティア団体があればいいが、もとの岸壁にもどすという案もあるが。 現在の絵を生かした形で、いい形で復帰できる方向で観光協会とも協議し検討していきたい。
<p>【ごみについて】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 家の片付けゴミなどについて。粗大ゴミの収集は、日程も個数も決められていて大量になると大変困っている。個人で業者を頼むこともなかなかできない。 島の特殊性を理解してもらい、ひと夏に一回か二回でいいから、費用は個人負担でいいから、町で手配するなどの対策をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 個数制限は全町共通だが、業者の取り扱い含め、検討します。できれば原則は崩したくないが、地域の事情を考慮して対応を検討する。
<ul style="list-style-type: none"> 焼尻は、粗大ゴミが5月から10月までの半年間しか出せない。その期間以外は自分で保管しなくてはならない。坂が多くても4月～11月くらいは可能ではないのか？ できることなら期間のばしてもらいたい。個数も検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域性を考慮し、今後、委託業者と協議し検討する。